

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 34 | 新人スタッフが夜勤緊急時の不安を訴えていた。その他のスタッフもやはり不安はいつもあるとの意見だったため、定期的な訓練等を通じて実践力を身につけたい。 | 一人でも落ち着いた処置や対応ができるようになる。また、助けを呼んだ時にスムーズな流れで対応できるようにする。 | 法人内の看護職員にも協力してもらい、応急処置の方法を学ぶ。 消防訓練同様に1週間毎日訓練し、体で覚えていく。 | 6か月 |
| 2 | 35 | 年2回の訓練の他、ユニットで行っている訓練や確認でも、まだまだ不安や戸惑いを隠せない。 | 実際に想定して消防訓練を行い、誰でも自信を持って対応できるようにする。 (ベテランスタッフは新人スタッフを教育する) | ユニット毎の1週間の訓練時と2ユニット合同の訓練、または年2回の訓練を真剣に行う。特にユニットで行う訓練は本番の訓練できちんと動けるようにする。 | 6か月 |
| 3 | 1 | 開設当初からのスタッフと異動スタッフとの温度差があり、初心に帰って理念の再確認が必要である。 | 運営理念、モットーをきちんと理解し、言えること。 | 毎日のミーティング時や職員会議で皆で声に出し、確認し合う。 | 6か月 |
| 4 | 6 | 身体拘束のないケアに努めているものの、なぜ身体拘束をしてはいけないのか、拘束の種類や拘束しないための工夫・手段等をはっきりした内容まで確認できていない。 | マニュアルを覚え、理解し、実践する。 | 法人のマニュアルを活用し、勉強する。 (自己勉強、会議・研修内にて) ↓ 年間の計画で立てている。 | 6か月 |
| 5 | 7 | 虐待防止に努めているものの、その種類や防止のための工夫・手段等をはっきりした内容まで確認できていない。 | マニュアルを覚え、理解し、実践する。 | 法人のマニュアルを活用し、勉強する。 (自己勉強、会議・研修内にて) ↓ 年間の計画で立てている。 | 6か月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。